

WMBFムエタイ世界大会国内選考会 基本ルール

【試合形式／試合時間】

ワンマッチ

90秒×2R (小学生まで) インターバル30秒 2分×2R(中学生以上) インターバル1分

首相撲は無制限とする。判定においてドローとなった場合、延長戦は行わず、両者引き分けとする。

選手は自分の試合の1試合前には主催者指定の場所で待機すること。

有効打／顔面への攻撃あり、肘での攻撃あり、回転技あり、ハイキックあり

禁止技／顔面への膝蹴り、頭突き、投げ技、関節技

勝敗は3名のジャッジにより旗判定にて勝敗を決めます。

ジャッジ2票以上で勝利となります。

勝敗がつかない場合はドローあり(ワンマッチは延長戦なし、ただしトーナメント決勝は延長戦ありでマスト判定となります)

1ラウンドで2回、全ラウンドを通して2回までのダウンでKO負けとなります。

ダウンをした選手は10カウント以内にファイティングポーズを取ること。ファイティングポーズが取れない場合は、続行不可能と判断しKO負けとなります。

その他、レフリーが危険とみなした場合、続行不可能と判断した場合は試合をストップします。

ダウン、ダメージ、クリーンヒットの順に評価します。

【防具】

グローブ 主催者用意(12オンスグローブを使用します) ※持ち込み不可

ヘットギア ※各自用意

(面有り、ノースガード有りは不可)

ヒザサポーター 各自用意※布製に限る

レックガード 一般の部

(布製不可 革製)

ジュニアの部 各自用意

(※布製に限る)

男子:ファールカップ 各自用意 ※鉄製の物が好ましい

女子一般:アブスメントガード

(ジュニア女子任意)

マウスピース 各自用意

【注意事項】

・自己都合にて参加できなかった場合は参加費の返却はしないものとする。

・試合時間に遅れたり、当日急に出場しない場合は失格とする。

*その際の参加費は返却しないものとする。

・組み合わせ、参加人数の都合により、試合が組めない場合がありますので、予めご了承下さい。

*その際の参加費はお返し致します。

・出場選手は、自分の出場する試合の3試合前までに自身のコーナーポストにて装備を終えてる事。

・試合を終えた選手は速やかに防具をはずし、スタッフに防具をお渡し下さい。

・タイオイルは使用禁止、少量のワセリンは使用可。

・軍手での出場は不可。簡易バンテージ可、他バンテージ

・各クラス参加者の人数、体重差・マッチメイク発表後の病欠やケガなどによりマッチメイク出来ない場合もありますのでご了承下さい。

一般観戦(1,000円)当日現金

・一般観戦の方は、施設使用料として入場時に入場料を頂く事をご了承下さい。

・写真・ビデオ撮影は自由ですが、リングサイドにての撮影、試合中のフラッシュ撮影は禁止とさせていただきます

【セコンドパス】

会長1枚、セコンド1枚支給

【セコンド】セコンドにつくのは3名まで可。3名以上ついた場合は注意・減点の対象となる。

【試合着】

キックパンツ、スパッツ、ファスナーなどの金属やポケットがついていないもの。Tシャツは各自着用自由(上着をパンツの中に入れる)

アクセサリ類、ヘアピンなどは必ずはずす事。

刺青・タトゥーの入っている方は見えないようにラッシュガードやサポーターをする事。

【計量】

過度な減量はしないようにお願いいたします

計量オーバー失格とみなします

【勝敗】

勝敗はKO・TKO・判定・相手選手の反則、棄権などにより決定する。

【判定基準】

パンチ・キック・ヒザ・肘(一般的確な攻撃を同等に評価するものとする。

アマチュアの試合の為、各クラス早めのダウンとする。

腰より下に頭を下げた状態が3秒以上の場合はダウンとなります。

判定は旗によるものとします。

【反則技】

以下を反則とし、口頭注意なしイエローカード(注意)、レッドカード(減点)が与えられる。

頭突き、顔面へのヒザ、下腹部への攻撃、サミング、相手に噛み付く行為、レフリーに対する暴言、パンチによる後頭部への攻撃、関節技、相手に背を向けて逃げる形をとったとき、試合中に相手を中傷するような言動、及び相手がダウンした状態のときの攻撃は禁止

以下に同意の上、本大会に申し込みをいたします。

私は本大会のルール及び規約を遵守し、全力を尽くして正々堂々と試合をすること、勝敗の判定、結果には主催者に一任し、一切の異議申立てないこと、大会での事故、死亡、後遺症などに対しては、主催者及び関係者に一切異議申立てしないこと、大会中に撮影された写真や動画をホームページやSNS、印刷物等で使用されることに異議を申立てないことを誓い、令和6年11月24日に行われるWMBFムエタイ世界大会国内選考会への出場を申し込みます。